都道府県が設定している要防除水準（果樹）

（2025年度調べ）

作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
果樹類	ハダニ類	生育期	１樹あたり新梢葉２０枚、徒長枝葉１０枚を見取り調査	成幼虫数３頭／葉以上	即時		山形県
果樹（リンゴ、モモ、ナシ）	ハダニ類	５月中旬～９月上旬	ルーペによる見取り調査、１園地当たり新梢の中位葉３０葉	葉当たり雌成虫１頭	要防除水準の密度に達した時期		福島県
果樹	ミカンハダニ	夏～秋期	見取り調査　１樹あたり４０葉×３樹	雌成虫数早期多発樹で３頭／葉（平均で０．５～１頭／葉）	即時		愛媛県
果樹	黒点病	春～夏期	アメダスデータによる降水量調査　前回防除後からの日数	２００～２５０ｍｍの降雨後又は前回防除後３０日以内。罹病性品種の場合、累積降水量１８０ｍｍの降雨後、または前回防除後２５日以内。	即時		愛媛県
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
かんきつ	ハダニ	随時	見取り調査	雌成虫の寄生葉率３０％以上または１葉あたり１頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
かんきつ	ハダニ類	全期間	生息密度、見取り（１０葉×５樹）	寄生葉率３０％又は寄生虫数０．５～１．０頭／葉	即時		宮崎県
中・晩生かんきつ類（施設栽培）	ミカンハダニ	１０月	任意に１００葉を選び寄生葉を調査し、寄生葉率を求める。	寄生葉率２０％以上	１０月中旬		千葉県
中・晩生かんきつ類（施設栽培）	ミカンハダニ	６月	任意に１００葉を選び寄生葉を調査し、寄生葉率を求める。	寄生葉率２０％以上	６月中下旬（果実肥大期）		千葉県
かんきつ	ミカンハダニ	３月～１０月	見取り調査、１圃場あたり５０葉調査	１．０頭／葉	即時		三重県
かんきつ	ミカンハダニ	春～秋	見取り調査	寄生葉率３０～４０％、１葉あたり雌成虫数が０．５～１頭以上	即時		山口県
カンキツ	ミカンハダニ	６～８月	見取り調査	０．５～１頭／葉	即時		香川県
カンキツ類	ミカンハダニ	随時	見取り調査	メス成虫の寄生葉率３０～４０％	即時		福岡県
かんきつ	ミカンハダニ	－	見取り調査	寄生葉率３０％以上、または１葉あたりの雌成虫数０．５頭～１頭以上	即時		佐賀県
かんきつ	ミカンハダニ	生育期	見取り調査、予察圃場５０葉／樹／２樹、巡回調査５０葉／圃場	寄生葉率３０～４０％	即時		長崎県
かんきつ	ミカンハダニ	生育期	１００葉（５０葉×２樹）の見取り調査	雌成虫数０．５～１頭／葉	即時		熊本県
かんきつ	ミカンハダニ	生育期	１００葉（５０葉×２樹）の見取り調査	雌成虫寄生葉率３０～４０％	即時		熊本県
カンキツ	ミカンハダニ	－	見取り調査	雌成虫０．５～１．０頭／葉（寄生葉率３０～４０％程度）	即時		鹿児島県
かんきつ	チャノキイロアザミウマ	６～９月	見取り調査	寄生果率１５％以上または１０果あたり１頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
かんきつ	チャノキイロアザミウマ	８～９月	見取り調査、予察圃場５０果／樹／２樹、巡回調査２５果／圃場	果実における寄生密度　０．３～０．５頭／果	即時		長崎県
かんきつ	チャノキイロアザミウマ	６～７月	見取り調査、予察圃場５０果／樹／２樹、巡回調査２５果／圃場	果実における寄生密度　０．１頭／果	即時		長崎県
かんきつ	チャノキイロアザミウマ	８～９月	果実洗浄	１００果あたり１５頭以上	即時		熊本県
かんきつ	チャノキイロアザミウマ	６～７月	果実洗浄	１００果あたり１０頭以上	即時		熊本県
中・晩生かんきつ類（施設栽培）	カイガラムシ	６月	任意に１００葉を選び寄生葉を調査し、寄生葉率を求める。	寄生葉率３０％以上	６月中下旬（果実肥大期）		千葉県
かんきつ	ヤノネカイガラムシ	３月	見取り調査	越冬母虫が１００葉あたり２頭以上	６月または８月	（要防除密度の目安）	兵庫県
かんきつ	ヤノネカイガラムシ	４月	１００葉の見取り調査	１００葉あたり雌成虫数２～１５頭未満	６月		熊本県
かんきつ	ヤノネカイガラムシ	４月	１００葉の見取り調査	１００葉あたり雌成虫数２頭未満	８月		熊本県
かんきつ	ヤノネカイガラムシ	４月	１００葉の見取り調査	１００葉あたり雌成虫数１５頭以上	６月と８月		熊本県
カンキツ	黒点病	発生期	薬剤散布後の降水量	散布後２５０ｍｍ以上降雨があったら再防除	即時		神奈川県

Copyright © 日本植物防疫協会 All Rights Reserved.

かんきつ類	黒点病	５月中旬～８月下旬	累積降水量：アメダスポイント毎で半旬別降水量から前回防除後の累積降水量を把握する。	前回農薬散布以降１か月が経過した場合，あるいは，累積降水量が２５０ｍｍを超えた場合	即時		広島県
かんきつ	黒点病	５月～９月	降水量	前回防除後の降水量が２００～２５０ｍｍに達した時（もしくは防除後１ヶ月を経過した時）	即時		山口県
かんきつ	黒点病	－	降雨量の確認（積算値を利用）	（１）薬剤散布後の積算降雨量が２００～２５０ｍｍに達した時点（マシン油を加用した場合３００～４００ｍｍ）（２）積算降雨量が（１）に達しない場合、散布後１ヶ月	即時		佐賀県
かんきつ	黒点病	５月中旬～８月	降水量調査	累積降水量２５０～３００ｍｍ以上又は前回散布からの経過日数２５～３０日	即時		長崎県
かんきつ	黒点病	－	前回散布からの（１）累積降水量（２）日数	前回散布からの累積降水量２００～２５０ｍｍ又は２５～３０日後	即時		熊本県
かんきつ	黒点病	落弁期～９月	降水量、アメダス	前回防除後の降水量累積２５０～３００ｍｍ	即時		宮崎県
カンキツ	黒点病	５月中旬～９月上旬	降水量調査（簡易雨量計など）	薬剤散布後累積降雨量２００～２５０ｍｍ，または前回散布から経過日数１か月半以上経過	即時		鹿児島県
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
みかん	ミカンハダニ	３月～１１月	雌成虫の寄生葉率	夏期：寄生葉率３０％、秋期：寄生葉率２０％	３月～１０月		静岡県
みかん	チャノキイロアザミウマ	５月～１０月	寄生果率	許容被害度を１０とした場合、６月～７月の寄生果率が８％、８～９月は１０％	６月～９月		静岡県
みかん	黒点病	５月～１０月	降雨量	有機銅：散布間隔は２０～２５日または累積降雨量２３０ｍｍ・有機銅以外の薬剤：散布間隔は２５～３０日または累積降雨量２５０ｍｍ～３００ｍｍ	５月～９月		静岡県
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
なし	ハダニ類	随時	見取り調査	成幼虫数が３頭/葉に達した樹が全体の１０％	即時		秋田県
ナシ	ハダニ類	６月～８月	見取り調査（ほ場全体を観察する）	２頭／１葉	即時		群馬県
なし	ハダニ	５～９月	見取り調査	寄生葉率２０％以上または１葉あたり１頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
なし	ハダニ類	－	見取り調査	寄生葉率１０％以上又は１葉あたりの雌成虫数０．５頭以上	即時		佐賀県
なし	ハダニ類	生育期	１００～２５０葉（２０～５０葉×５樹）の見取り調査	雌成虫数１～２頭／葉	即時		熊本県
なし	ハダニ類	生育期	１００～２５０葉（２０～５０葉×５樹）の見取り調査	寄生葉率２０％以上	即時		熊本県
なし	黒星病	５月上旬～６月中旬	降雨量の確認（積算値を利用）	（１）薬剤散布後の積算降雨量が１００～２００ｍｍに達した時点（ただし、使用する薬剤により、防除基準である降雨量の目安が変わる）（２）積算降雨量が（１）に達しない場合散布１４日後	５月上旬～６月中旬		佐賀県
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
りんご	ハダニ類	６～８月	ルーペによる見取り調査、１園地あたり１０樹、１樹あたり１０枚の葉を調査。調査する葉は、リンゴハダニでは目通りの高さの新梢１０本の中位葉を各１枚。ナミハダニでは、樹冠内部の主幹や主枝から直接発出した新梢１０本の中の中位葉を各１枚。	２個体／葉　又は寄生葉率５０％以上	できるだけ早めに殺ダニ剤を散布		青森県
りんご	ハダニ類	６月中旬～９月上旬	普通樹で主幹・主枝徒長枝の下位葉、わい性樹で主幹近くの新梢下位葉を調査	寄生葉率３０％	即時	平成２０年岩手県農業研究センター試験研究成果	岩手県

Copyright © 日本植物防疫協会 All Rights Reserved.

りんご	ハダニ類	随時	−	１葉あたり３頭以上	要防除密度に達した時		宮城県
りんご	ハダニ類	随時	見取り調査	成幼虫数が３頭/葉に達した樹が全体の１０％	即時		秋田県
リンゴ	ハダニ類	６月～８月	見取り調査（ほ場全体を観察する）	２頭／１葉	即時		群馬県
りんご	ナミハダニ	７～９月	見取り調査	寄生葉率３０％以上または１葉あたり１頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	５月下旬	黄色粘着トラップ（２０ｃｍ×２０ｃｍ）による誘殺	旬あたり２０頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	６月上旬	黄色粘着トラップ（２０ｃｍ×２０ｃｍ）による誘殺	旬あたり４０頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
いちじく	アザミウマ類	６月上旬	黄色粘着トラップ（２０ｃｍ×２０ｃｍ）による誘殺	旬あたり３００頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
いちじく	アザミウマ類	６月中旬	黄色粘着トラップ（２０ｃｍ×２０ｃｍ）による誘殺	旬あたり５００頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県

Copyright © 日本植物防疫協会 All Rights Reserved.